

令和4年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	荒川総合運動公園・西遊馬公園・宝来運動公園
(2)施設概要	<p>1. 荒川総合運動公園            ①所在地:桜区大字在家591            ②施設の設置目的:都市住民全般の主として運動の用に供するため            ③施設の概要:面積28.22ha            (主な施設)競技場、一般競技場、サッカー場、野球場(5面)、ソフトボール場兼少年野球場(6面)、テニスコート(24面)</p> <p>2. 西遊馬公園            ①所在地:西区大字西遊馬3433-1            ②施設の設置目的:自然的環境の保全、改善、景観の向上を図るため            ③施設の概要:面積8.74ha            (主な施設)野球場(2面)、サッカー場(2面)、テニスコート(10面)</p> <p>3. 宝来運動公園            ①所在地:西区大字宝来2022-1            ②施設の設置目的:都市住民全般の主として運動の用に供するため            ③施設の概要:面積5.42ha            (主な施設)野球場(2面)、サッカー場</p>
(3)指定管理者	アイルグループ
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和2年度 137,557千円、令和3年度 137,856千円 令和4年度 138,158千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <p>1. 荒川総合運動公園            ・利用者数 138,229人(前年度 119,779人)            ・利用率 47.2%(前年度 49.5%)</p> <p>2. 西遊馬公園            ・利用者数 53,412人(前年度 53,666人)            ・利用率 38.3%(前年度 41.6%)</p> <p>3. 宝来運動公園            ・利用者数 21,600人(前年度 19,077人)            ・利用率 33.1%(前年度 32.1%)</p> <p>◇業務実施状況            ・施設維持管理業務            ・利用者受付業務            ・公共施設予約システムによる貸し出し業務            ・業務仕様書及び事業計画書による業務</p>

	<p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇保守管理業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理棟、野球場、サッカー場、テニスコート、一般競技場等</li> </ul> </li> <li>◇日常清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理棟、野球場、サッカー場、テニスコート、一般競技場、園内等</li> </ul> </li> <li>◇定期清掃業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理棟、受水槽、散水設備、浄化槽、園内等</li> </ul> </li> <li>◇植栽管理業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生垣、高木剪定等</li> </ul> </li> </ul> <p>③その他の業務(自主事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇レンタル事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタサイクル</li> </ul> </li> <li>◇各種教室・イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者テニス教室(荒川総合運動公園)</li> <li>・ハートフルサッカー(荒川総合運動公園)</li> <li>・埼玉大学大学院生による夏休み実験教室(荒川総合運動公園)他</li> </ul> </li> <li>◇利用者の便益を図るため <ul style="list-style-type: none"> <li>・飲料水等の自動販売機増設、移動式トイレに簡易洋式トイレ設置</li> </ul> </li> </ul>												
(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金収入 7,956千円 (前年度 8,239千円)</li> <li>・指定管理料 138,158千円 (前年度 137,856千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 80,122千円 (前年度 85,025千円)</li> <li>・事務費 33,412千円 (前年度 27,260千円)</li> <li>・施設管理費 23,782千円 (前年度 24,893千円)</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"><b>【自主事業】</b></td> </tr> <tr> <td style="width: 10%;">①収入</td> <td style="width: 30%;">2,653千円</td> <td style="width: 30%;">(前年度</td> <td style="width: 30%;">2,165千円)</td> </tr> <tr> <td>②支出</td> <td>809千円</td> <td>(前年度</td> <td>526千円)</td> </tr> </table>	<b>【自主事業】</b>				①収入	2,653千円	(前年度	2,165千円)	②支出	809千円	(前年度	526千円)
<b>【自主事業】</b>													
①収入	2,653千円	(前年度	2,165千円)										
②支出	809千円	(前年度	526千円)										
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>1. 荒川総合運動公園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内に洋式トイレを望む声が寄せられ昨年簡易の様式便座を2台設置して対応したが、本年は4台増設して対応した。</li> <li>・施設開門時間繰り上げの要望があり、維持管理業務オペレーションの見直しや利用者へのお知らせを行い、開門の時間を8:30から8:00に変更して対応した。</li> </ul>												
(8)その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度目標「荒川総合運動公園・西遊馬公園・宝来運動公園の公平・平等な施設運営、安全、安心、快適な施設づくりをめざして」施設利用率の向上を目指した。</li> </ul>												

## 2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
「サービス向上に向けた取り組み」 ・市民協働事業について	・初心者テニス教室など自主事業をさいたま市の加盟団体及び市民との連携により実施した。 ・近隣の埼玉大学の大学院生と協働で小学生向け講座を実施した。
「指定管理業務に係る経費」 ・経費縮減のための取組みについて	・悪天候時など、屋外作業が行えない場合、出勤者数を調整し人数を減らすことや(受付従業員も同様)日々の人件費縮減を実施。 ・維持管理消耗品の購入業者や備品リース業者の変更による経費削減を実施。 ・軽微な修繕は業者でなく自分たちで行うなどにより経費削減を実施。
「管理運営体制」 ・危機管理対策について	・受付業務マニュアル、危機管理マニュアル、災害時対策マニュアル等を職員に周知徹底している。また、台風等特別対応に関しては担当管理課と連携し改善を図る。 ・苦情、要望、事件、事故発生時は、迅速な対応での解決を図り情報伝達シートにて担当管理課に報告。

## 3 評価

(1) 指定管理者による評価

<p>①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週末の大会時にキッチンカーを試験導入し、利用者へのサービス向上に努めた。</li> <li>・利用者に対し三公園内で利用可能な施設を紹介し、三公園それぞれの特性を活かした利用促進を行った。例)荒川総合運動公園のクレーコートが使用できない場合、西遊馬公園テニスコートを紹介等。</li> <li>・利用者からの要望・意見・苦情には素早い対応を心掛けることで市民サービスを向上させた。</li> <li>・自主事業を実施することで、三公園を普段利用されない方々への利用促進に繋げた。また、市報に情報を掲載することや、さいたま市主催の花火大会、防災訓練の開催に協力したこと等、市民へのPRにつながった。</li> </ul> <p>②経費の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物価高騰の中で、値上がりが予想できる資材について、値上げ前に少しでも安く購入することを心がけた。トイレの壁修繕や木製レイキの製作をスタッフのスキルを生かして実施し、コスト削減に努めた。</li> </ul> <p>③適正な管理運営の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理事務所スタッフと維持管理スタッフのミーティング回数を増やした。維持管理や修繕についての情報共有を迅速に進め、作業優先順位の適正化に努めた。</li> <li>・荒川総合運動公園管理事務所を管理運営本部と位置付け責任者2名を配置、西遊馬公園管理事務所に常勤社員1名を配置し管理運営を行った。今後三公園の更なる体制強化を構築することで、緊急時等の迅速な対応を可能としていく。</li> </ul>
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局みどり公園推進部北部公園整備課)

総合評価 (B) ※A~D

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進

利用者の声に対応した取り組みを進めている。具体的には キッチンカーの試験導入、荒川総合運動公園では開門時間の変更など、市民サービスの向上に努めている。

②経費の削減

物価高騰の中で、値上がりが予想できる資材について、少しでも安く購入することを心がけ、尚且、スタッフのスキルを生かして修繕を実施し、経費削減に努めた。

③適正な管理運営の確保

経年劣化による、破損への対応として安全面を考慮し優先順位をつけ修繕を実施し利用者が安心して利用できる施設運営に取り組んでいる。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

定期点検を適切に実施し、施設の維持管理に努めているが、今後の修繕業務に関しては、以下の4点に注意すること。

①極端に短い工期設定はせず、十分完了が見込める工期を設定すること。

②修繕件名は案件ごとに一つに定め、業務の途中で変更しないこと。

③修繕完了後、受注者に完了報告書を提出させること。

④書類の日付漏れ・押印漏れに注意すること。